



チーム再起動 代表 加古ときはる

住所 高砂市曾根町764 電話/FAX 079- 448-1981

E-mail: takasago saikido@yahoo.co.jp

HP: <http://www.geocities.jp/takasago saikido/>

ブログ: <http://blog.livedoor.jp/takasago saikido/> 2008.3.27

第3号

こうすれば  
高砂は  
変わる！

○1期4年、強いリーダーシップと不退転の決意で実行

= 結果はすべて3年で出す！ =

○3年で市民病院の赤字半減 単年度赤字を10億円から5億円へ減らす

○3年で総額15億円の人件費削減

## 提言その3 1期4年の間、全力で実行 結果はすべて3年で出す！

### ■高砂の大統領たる市長は絶大な権限をしっかりと「実行」に使うべき

市長の権限は絶大なものがあります。予算をつくるのも、実行するのも市長です。だからこそ1300人の会社の社長ともいえる市長は自分の力を常に意識し、時には嫌われても「あなたの意見はそうだ。しかし◎◎したい！」と言い切る決断力が必要となります。

アメリカの大統領選挙が盛り上がっていますが、4月13日投票の高砂市長選挙はいわば高砂市の大統領を決める選挙です。

高砂市の停滞は市民の誰もが不満に思っていることです。まずは決断力のあるリーダーが短い期間で徹底的に高砂市を大掃除することが先決です。

1期4年の間という提言をしていますが、4年でも長い。加古代表は「3年ですべて結果を出す」と言い切ります。1年ごとに良い結果を市民に見えやすい形で出す。そして、3年目を迎える頃には市民が「高砂市役所が変わった」と思ってもらえる活動を行います。

## 危機を乗り越えるのは実践ずみ

プロフィールは次ページに

代表 加古ときはる

会社も決していつも順調ではありませんでした。40年以上にも渡る会社の歴史の中で「危機」を迎えた時も一度や二度ではありません。

「（中国語で）「危機」という言葉は二つの漢字から成り立っている。一つは危険を表し、もう一つは機会を表す。」とはアメリカ大統領のケネディの言葉です。

危機があるからこそ、それを乗り越えた時にさらに発展するチャンスがあるのです。

水害の話は前回書きましたが、平成3年（1991年）1月の時、会社に放火する人間がおり、またしても会社は大損害を受けました。その時も社員を励まし、一緒に考えて危機を乗り越えることができました。逆にその後の結束力が高まったくらいです。

そうした危機を乗り越えたおかげで、今はタイに下請けの契約工場をもつこともできています。もちろん、その交渉も私が乗り込んで行いました。高砂市も現在、市民病院や財政に大きな危機を抱えています。今こそ私に経営を任せて欲しい。しかも3年限定で。

When written in Chinese, the word 'crisis' is composed of two characters. One represents danger, and the other represents opportunity.

今週の代表の駅前活動 いずれも7時～8時（他の地域でも仲間が配布しています）

26（水） JR宝殿 27（木） 伊保 28（金） JR曾根 31（月） 山陽曾根 4/1（火） 高砂

代表の加古が重点政策として掲げる5つの分野に市民から1000の提言を受け付けます。

[子ども]子どもが微笑む/[お役所改造]市民に役立つ所へ/[産業振興]ものづくり高砂/

[環境・安全]住み続けたい街「高砂」に/[高齢者]生涯現役 高齢者が元気な高砂

=分野の新設も募集中=

## 提言0004 ペットのふん放置に対して、飼い主の義務を定めた 「ペット愛護条例」を定める 【環境・安全】

小さな座談会での提言です。

✉ 公園や道路にペットにふんをさせ、きちんと後始末をしない人がいる。特に公園は自治会で必死で苦勞して掃除をしているのだから、飼い主の責任でちゃんとして欲しいもの。



ふんを見ると嫌になりますね。代表の加古も自治会の役員をしていた時、「飼い主の責任で処理をしましょう」というポスターをつくって町内に貼ったことがあります。

自治会単位でこうした努力をされているところは多いと思います。

しかし、いつまでも市民の努力だけに頼ってはいけません。

例えば「ペット愛護条例」などで「ペットの飼い主の義務」を定め、ふん放置など悪質な場合は罰金が取れるような仕組みも必要かもしれません。

こうした条例は実際に岩手県などで制定されています。

私たちはみなさんから寄せられた声に対して、ニュースやウェブ上で「回答」をきちんと行います。高砂再起動のブログやメールまでみなさんの声をお寄せ下さい

ブログ：<http://blog.livedoor.jp/takasagoaikido/> メール [takasagoaikido@yahoo.co.jp](mailto:takasagoaikido@yahoo.co.jp)

### 1000の政策提言のために マニフェスト勉強会 予定 いずれも7時～（一部をのぞく）

内容：代表 加古のお話/大内秀夫（元市長）などゲスト/市民でつくる1000の政策提言

3月27日（木）伊保西部自治会館 28日（金）高砂十輪寺

29日（土）2時～生石研修センター 29日（土）蓮池自治会館

31日（月）阿弥陀東自治会館（予定）

4月1日（火）神爪自治会館 2日（水）梅井自治会館/高須自治会館

3日（木）牛谷自治会館 4日（金）曾根神社会館

■問い合わせは  
チーム再起動  
事務所  
**448-1981**  
まで

### ■プロフィール 加古ときはる（元高砂市議会議員）

高砂市曾根町生まれ。曾根小学校、松陽中学校、加古川東高校をへて会社員へ。31歳の時に特殊履物メーカーを起業。世界中を飛び回り営業し、不況や水害などの苦しい時期を乗り越え

、地域の中堅企業に成長させる。

「日本の伝統的な匠を基調としたタビ」開発などユニークなものづくりはNHK「ぐるっと関西」にも取り上げられる。ラブホテル建設反対運動に取り組んだPTA活動をきっかけに高砂市議会議員になり、以後6期24年活動。民間企業経営の視点から財政問題、行財政改革提言を得意分野とする。市議会議員も2度経験し、大内/田村両市長時代には混乱する議会をまとめあげ、その実力を評価された。

趣味は歴史。興味がこうじて現在、姫路獨協大学の聴講生。